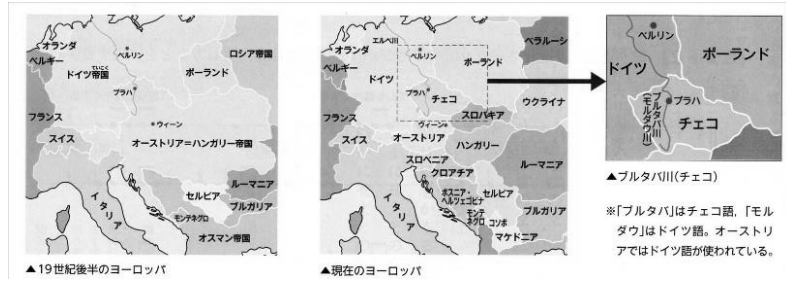
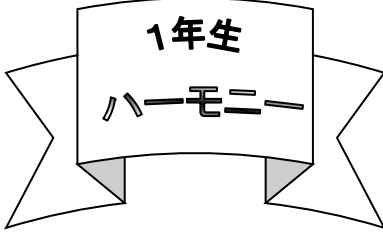


組 番 名 前



1. この曲はチェコの国を南北に流れるブルタバ川(ドイツ語圏でモルダウ川)の流れを表現した曲です。中心となる旋律である「ブルタバの主題」の部分聴き、イメージをふくらませてみましょう。

2. それぞれの標題の音楽を聴いて、どんなイメージや風景が浮かぶかを考えましょう。また、そのイメージや風景を引き出している音楽の特徴を感じてみましょう。

標題	感じたイメージ	音楽の特徴(強弱・速度・音色・リズム・旋律・テクスチャなど)
ブルタバの二つの水源		
村の結婚式		
月の光・水の精の踊り		
聖ヨハネの急流		

3. 作曲家スメタナや、この曲について知りましょう。

スメタナは(① )のボヘミア地方出身の作曲家です。首都の(② )でピアノと作曲を学んだ後、スウェーデンでは(③ )として活躍しました。当時、この国は(④ )の強い支配を受けており、母国語を話すことも禁止されているほどでした。このような状態が長く続いたため、人々はしだいに「自分たちの言葉で話そう」「独立した国家を作ろう」と強く願うようになっていきました。

この曲は、連作交響詩「(⑤ )」の第2曲目として作曲されました。交響詩とは、(⑥ )世紀の中ごろに成立した、(⑦ )や(⑧ )などを(⑨ )を用いて自由な形で描く音楽のことです。

4. この曲を通して鑑賞し、①情景と音楽の表現との関わり ②曲が生まれた背景とこの曲との関わり の2点について自分の考えを書きましょう。

---



---



---



---